第５学年　音楽科　年間学習計画

目 標

表現及び 鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容（単元）	年間学習目標
1学期	4	1.歌声をひびかせて 心をつなげよう <A表現(歌唱)>	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	5-6	2.音の重なりを 感し取ろう <A表現(歌唱、音楽づくり)、B鑑賞>	
	6-7	3.いろいろな音のひびきを味わおう <A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
2学期	9	4.和音の移り変わりを 感し取ろう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
	10-11	5.曲想の変化を 感し取ろう <A表現(歌唱、器楽)>	
	11-12	6.詩と音楽の関わりを 味わおう <A表現(歌唱)、B鑑賞>	
3学期	1-2	7.日本の音楽に親しもう <A表現(歌唱・器楽)、B鑑賞>	
	2-3	8.思いを表現に生かそう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
年間	適宜	○みんなでたのしく <A表現(歌唱、器楽)>	